

元気で輝く人を紹介します 水戸の春 笑顔でおもてなし

第59代水戸の梅大使
海野 早椰香さん
(水戸市)

Q 日頃の活動を教えてください。

A 偕楽園弘道館を舞台に3月21日まで開かれる「水戸の梅まつり」で、来場者をお迎えるのが私たち「第59代水戸の梅大使」です。まつりのPR活動に加え、期間中は、園内のご案内や皆さんとの写真撮影で思い出づくりをお手伝いします。

昨年は新型コロナの影響で外出自粛が要請され、本来予定していたおもてなしや市内外でのPR活動がほぼできませんでした。今年は昨年から継続して県内の社会人や大学生7人が梅大使に委嘱されましたので、改めて多くの人をおもてなしする機会を得てうれしいです。

Q まつりの見どころは？

A 偕楽園は咲き誇る梅の景色がどこまでも広がり、見頃の時期には門をくぐるだけで梅の香りを感じられます。白桃赤と、色とりどりの梅の花を写真に収めれば、一生ものの



第59代水戸梅大使の方たちと。左から2人目が海野さん

思い出になると思います。

今年は弘道館開館180年記念にちなみ、夜に弘道館と水戸城跡の梅の花をライトアップする夜梅祭や、夜は偕楽園の竹林をライトアップやプロジェクションマッピングなど光で彩る「チームラボ 偕楽園 光の祭」も催されます。日頃見られない夜景が広がりますので、ぜひ会場に足を運んでほしいです。

Q 今後の抱負をお願いします。

A 偕楽園の近くに自宅があり、毎日景色を見て育ちました。身近だからこそ、初めて足を運ぶ方に歴史ある水戸のまちを知ってほしいという思いがあります。感染症対策も講じているので、安心して来園してもらえたら。まつり期間外は、関東近県や水戸市の姉妹都市などのお祭りやパレードに参加し、県内外にPRします。知識を備え、行ってみたいと思ってもらえるよう、豊かな自然や歴史ある水戸の魅力を発信したいと思います。



仲間たち お客さまに非日常の驚きと喜びを

水戸マジッククラブ(水戸・ひたちなか)

身近な道具を使い、観客と至近距離で楽しむものから、舞台上でダイナミックな仕掛けが必要なものまで、マジックには規模や観客に合わせてたくさんの種類があります。指さばきやテクニックによって、観客は驚いたり喜んだり。反応を感じ、楽しい時間を共有できるのもマジックの魅力です。

水戸マジッククラブは2005年に発足。メンバー数の不足により一時活動休止になりましたが、現在、代表を務めている浦野創さんを中心に徐々に会員を増やし、2018年に活動を再開しました。現在は10代の中学生から40代まで男性



水戸マジッククラブの皆さん

10人が所属し、月1回の定例会のほか、勝田TAMARIBA横丁をはじめ、水戸や近隣市町村のイベントに出店。プロのマジシャンを招いた講習会も催しています。

浦野さんによると、同会が得意とするのは、観客の目の前で披露するクロスアップマジック。カードやコインなど道具そのものに仕掛けはなく、テクニックで楽しませます。会員たちは互いに新しい技や仕掛けを研究しながら、それぞれでアレンジし、観客を飽きさせない工夫を続けています。地域密着の活動を通して、たくさんの人を笑顔にすることが同会の目標。浦野さんは「マジックを見た方が、少しでも明るく、楽しい気持ちになってくれたら。喜んでもらうことを励みに、これからも新しいマジックを披露していきたい」と話しています。

水戸マジッククラブHP (<http://mitomagic.html.xdomain.jp/>)



風船を使ったマジックを披露する浦野さん

お問い合わせ先 土日祝日を除く 9時~17時



日本原子力発電株式会社 東海事業本部

地域共生部 茨城県那珂郡東海村東海3-4-1 TEL:029-287-1250
茨城事務所 茨城県水戸市笠原町978-25 TEL:029-301-1511

当社ホームページ <http://www.japc.co.jp/>

げんてん東海 地域だより

こんにちは
げんでんです



ごあいさつ

東海事業本部
東海発電所兼東海第二発電所所長代理
寺谷 康治

皆さま、こんにちは。昨年11月に着任いたしました寺谷と申します。

新型コロナウイルスの収束は未だに見えない状況であり、発電所においては感染防止対策として、手洗い・手指消毒・帰省の自粛・行動履歴の確認・咳エチケットの徹底の他、出張・外出制限、食堂の時差利用、手すり・ドアノブ・会議机等の清掃・消毒・換気などを行い、発電所の保安活動に影響を及ぼさないようにしております。

現在、発電所においては防潮堤設置等の安全性向上対策工事を実施しております。安全第一を最優先に発電所の運営を行ってまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



ゲンくん

テラちゃん

げんでんエネルギー講演会を開催しました

2月23日(火) 13時より水戸市駿優教育会館にて、黒川伊保子氏、神津カンナ氏による講演会を開催しました。

講演内容

- 【第1部】黒川伊保子氏「妻のトリセツ、夫のトリセツ」講演
男女の脳の違いを知り、「イラつく家族」を「愛しい家族」に変える方法等について、お話ししていただきました。
- 【第2部】神津カンナ氏×黒川伊保子氏 エネルギートークセッション
国内外のエネルギー事情をはじめ、国のエネルギー政策やエネルギーのベストミックスについて、お話ししていただきました。



げんでんブースにてVRの視聴

妻のトリセツ、夫のトリセツ



第1部 黒川伊保子氏 講演



第2部 エネルギートークセッション

- ◆講演会には、104名の方に会場へお越しいただきました。また、ライブ配信により109名の方がご視聴されました。本講演会へご参加・ご視聴されました皆さま、ありがとうございました。
- ◆休憩時には、バーチャルリアリティ(VR)をご視聴いただきました。
- ◆当社では、今後もイベントを計画し、お知らせしてまいりますので、ぜひご参加ください。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

広報誌「地域だより」について、アンケートにお答えいただいた方に、抽選で100名の方に粗品をプレゼントします。
ご感想をお待ちしております。

アンケート期間:3月24日まで

アンケートはこちら



